

生活者・生産者をむすぶ生活クラブ（エス）を楽しみ、参加する（エンジョイ&ジョイン）ための情報提供がジョイエスの役割です



生活クラブ風車「千颯（ちはや）」
建設予定地（9月現在）

秋田県にかほ市に2基目の生活クラブ風車建設中！7月に生活クラブの組合員がにかほ市を訪問し、建設予定地を視察しました。現地では基礎工事が進められており、11月から風車の据え付け工事が行われ、2025年1月完成予定です

P4-5 特集 生活クラブの主役は組合員
地域の生活クラブ活動紹介（多摩きた・北東京）

- P2** 能登半島地震復興支援報告
いのちを守る緊急支援から暮らしの再建まで
- P3** 漫画するクン
酪農家と組合員の思いが形となったパスチャライズド牛乳
- P6** イベント案内（展示会・協同村・生活クラブの学校）
- P7** リレーコラム 子ども・若者の権利と尊厳を守る組織づくり
おしえてネっと・わたしの声カード など
- P8** 生活クラブで「住」を創る
第19回 地元で愛されるパン屋さん など

組織の概要（2024年9月末現在）

- 組合員数（デポー含む）92,606人 ●9月度加入703人/脱退569人
- 9月度利用高17億7,234万円/世帯当り24,674円（デポー除く）
- 2024年10月号表紙の内容に誤植がありました。正しい実績は下記の通りです。
- 8月度加入516人/脱退584人



【オンライン署名にご協力ください】

巨額の新増設コストを国民から徴収する新制度の導入をやめてください

経済産業省は、原発の新増設を進めるため、原発の建設・運転費用を発電前から電気料金などに上乗せできる新制度の導入を検討しています。脱原発に逆行する新制度に反対するため、オンライン署名にご協力ください。



【平和フォーラム】

**終わらない戦争を終わらせるには
～私たちに何ができるか～**

平和活動の一環として、12月にパレスチナ産オリーブオイルを取り組みます。オリーブオイルを入りに、中東情勢についての理解を深め、改めて「平和」の問題に向き合います。ぜひご参加ください。

12月7日（土）10:00～12:00

講師：伊藤千尋さん（ジャーナリスト）

会場：生活クラブ館（世田谷区宮坂3-13-13）

オンライン併用





能登半島地震 復興支援 報告

いのちを守る緊急支援から 暮らしの再建まで

2024年1月1日、石川県能登半島をマグニチュード7.6の大きな地震が襲いました。多くの家屋やインフラが破壊され、石川県内での住宅被害は8万戸*に達し、多くの方が避難生活を余儀なくされました。生活クラブでは、職員による現地支援を行ったほか、緊急カンパを呼びかけ被災地に届けました。

*内閣府「令和6年能登半島地震に係る被害状況等について」より人的・住家被害等の状況(8月21日現在)参照

被災地への職員派遣

コープいしかわの応援要請を日本生活協同組合連合会が受け、全国の生協に支援が呼びかけられました。生活クラブ東京からも、2月～3月に職員6名を現地に派遣し、全国から集まった生協職員とともに、組合員の安否確認、配送支援などを行いました。また、1月～3月にかけて、避難所への物資搬入支援として、公益財団法人 共生地域創造財団に職員2名とトラックを派遣。生活クラブの飯能デリバリーセンターから金沢市に届けられた支援物資を、被災地の避難所に届けました。



コープいしかわの配送センターに全国の生協職員が支援に駆け付け、組合員への配送を継続しました▶

カンパへのご協力ありがとうございました

能登半島地震の復興支援のため、生活クラブ連合会全体で組合員にカンパ協力を呼びかけ、東京からは、**1,764万8,654円** (配送組合員から34,670口 **1,733万5,000円**、デポー店頭では**313,654円**) のカンパが集まりました。連合会全体では、組合員や提携生産者のみなさんからあわせて**8,543万3,449円** のカンパ金が集まり、支援物資の提供や、見舞金・義援金・支援金への寄付、共生地域創造財団など中間支援団体への支援金などに活用されています。



生活クラブの車両で輪島市の公民館へ支援物資を届けました▶

声にならない声を受け止める—共生地域創造財団の伴走型支援

2011年の東日本大震災の発災を受け、NPO法人ホームレス支援全国ネットワーク・グリーンコープ共同体・生活クラブ連合会が母体となって発足した共生地域創造財団は「伴走型支援」をコンセプトとして、全国で災害支援および地域づくりの事業に取り組んでいます。能登半島地震発災直後から現地に入り、支援を続けてきた吉田菊恵さんより、いまの能登半島の状況を伺いました。(8月現在)



公益財団法人 共生地域創造財団
事務局長
吉田菊恵さん

行政の手の届かないところへ支援を届ける

1月の発災直後は、とにかく命を守るための支援物資を届ける活動からスタートしました。消費材や職員派遣の支援も本来にありがたかったです。「添加物の少ないものを」という希望があり、支援品の調味料でつくった炊き出しは「おいしい!」と好評でした。

これから必要なのは、一人ひとりに寄り沿った支援です。被災された方は、経済状況も年齢も異なり、状況に合わせて将来を検討する必要がありますが、それを自分だけで考えるのは難しい。そこで、個別相談をすこしずつ受け付けています。在宅避難しているけれど自宅の強度が不安という方も、建築士に相談しアドバイスを受けられれば、一人で抱えていた胸のつかえがすこし軽くなります。

4月からはすこしずつ仮設住宅への入居も始まり、自宅の損壊が少ない人は在宅避難になるケースも出てきました。しかし、行政の支援は避難所にしか届きません。避難所に行けば物資を受け取れますが「家のある自分が…」と行きにくい。また、自宅の水道が使えない方も多数います。行政は、地域の水道管を修理し「断水解消」としていますが、そこから自宅までの配管修理は自己責任。そうした世帯へ支援物資や水をお届けしています。行政の支援では優先順位がつけられてしまっていますが、そうした線引きを取り払えるのが、民間の良さだと考えています。

でも、被災地では自分から相談ができない人が多いのが現状なんです。大きな被害を受けている人を見ながら「自分なんて」と遠慮してしまう。その時は、こちらから押し掛けるのではなく、声が出せるよう「待つ」ことが大事です。伴走型支援として、ずっと隣にいる。相談したい時に、ちゃんと声をキャッチできるように、活動を続けています。

9月21日、復興途上の能登半島を豪雨が襲い、甚大な被害が出ています。被害にあわれたみなさまに、心よりお見舞い申し上げます。共生地域創造財団では、震災後の支援に加え、引き続き豪雨被害にあわれた方々の支援に取り組んでいます。

① しるぐんの そうだったのが! 生活クラブ

酪農家と組合員の思いが形となったパスタライズド牛乳

まち江東 おさだまさこ 長田真紀子さん

みるちゃん しるぐん

まんか・おぐらみどり

この牛乳は酪農家と組合員が出資して建設した牛乳工場で作られているんだよ

酪農家 組合員

コーヒーに牛乳入れる? ありがとう! わーい!

なんぞ牛乳工場を作ったの? へえ

② わたしたちの牛乳工場だから わたしたちの望む牛乳が作れる!

でもね... 飼料高騰などの影響で、指定酪農家の経営が危惧的状況にあるんだって

このままでは廃業の危機!?

生活クラブの牛乳が飲めなくなるってこと? ええ、なるかな

何かできることはないかな

一般的な牛乳 顔の見えない生産者? 超高温殺菌 120°C~150°C 1秒~3秒間殺菌

パスタライズド牛乳 顔の見える生産者 超高温殺菌 72°C 15秒間殺菌

工場近くの指定酪農家から届く独自の厳しい安全基準をクリアした原乳で作られているんだよ!

生乳の味わいを損なわない製法なんだね

おいしいんだね なるほど

③ 予約して飲み続けることで酪農家を支えよう!

冬は牛乳の味が濃くおいしく飲みたい

一人でもたくさん飲む人増えてほしい

予約するとおトクなんだね

そこで始めた対策が牛乳応援基金! 酪農家を育てるために、1本につき12円が集まされているんだよ

飲むことで応援できるんだね

これからは酪農が続けられます!

新生酪農(株)を通して酪農家に届けます

×2円

はくなの解説 まだ飲んでいない人を知ってほしい! 私たちの牛乳

牛乳本来の風味を残すパスタライズド牛乳には、新鮮で質の良い原乳が不可欠です。指定酪農家は、生菌数、大腸菌群数など一般より厳しい基準をクリアするため、牛の健康状態に気を配り、牛舎の環境を整えるなど努力を続けています。飼料も遺伝子組み換えでないものを選別するなど、一般に比べてコストがかかります。しかし、飼料価格の高騰やコロナ禍からの牛乳の需要減などにより、酪農家の経営は悪化しています。生活クラブでも牛乳を飲む量が減り続け、24年9月現在で前年比90.1%(900ml牛乳 配送のみ)の中、飲む人を増やすことが急務です。

地域の生活クラブ活動紹介

東京都内には、23区南生活クラブ、北東京生活クラブ、多摩きた生活クラブ、多摩南生活クラブという4つの地域ごとの生活クラブ（ブロック単協）と生活クラブ東京の5つの生活クラブがあります。組合員は「ブロック単協」と「生活クラブ東京」に加入しています。一人ひとりの組合員は生活クラブの基礎組織である「まち」に所属しています。都内には54の「まち」があり、自発的な運営が行われています。その連合体が、ブロック単協や生活クラブ東京です。同じ東京都内でも、特徴や課題はブロック単協によってさまざまです。それぞれの特徴を活かし、楽しむ活動や、課題を解決するための取組みを2回にわけて取り上げます。今回は東京の北西部に位置する「多摩きた生活クラブ」と北東部の「北東京生活クラブ」を紹介します。

多摩きた生活クラブ生活協同組合

会って、食べて、話そう！
楽しい企画をたくさんの地域で開催しています

多摩きたでは、今年度の活動の大きな柱を①コミュニティの活性化②ビジョンフード*1の利用促進③原発反対の意思表示としての電気の切替え、としています。②は応援するビジョンフードの生産者と消費材をまちごとに決め、優位性や未来への課題について学び、利用UPにつなぐ活動で、各まちと多摩きた理事会・事務局が協力していろいろな地域で生産者との交流会を開催しています。16まちでの交流会は地域の組合員と出会う楽しさもあり、地域のつながりづくりやコミュニティの活性化にもつながっています。安心できるつながりの中で一人ひとりが声を発しやすくなり、みんなで話し合うことで大きな課題の解決に一步步近づく。これが消費材を次世代に手渡すための秘訣だと考え、たくさんのいいことが生まれるように活動しています。

（多摩きた生活クラブ 副理事長 竹原 弘美）



▲鶏肉学習会（まち・小平）
全農チキンフーズ㈱より、丹精國鶏のおいしさの秘訣を伺いました。ランチはカオマンガイ。子どもたちも調理に参加しました！



▲平牧工房生産者交流会（まち・東大和）
㈱平牧工房に習うウイナーづくり体験を開催。できたての手作りウイナーを味わい、生産者から無添加のこだわりを聞きました

多摩きたのイベント・活動はこちら



配送エリア

西東京市・武蔵野市・小平市・小金井市・東久留米市・清瀬市・東村山市・東大和市・国立市・国分寺市・立川市・昭島市・青梅市・武蔵村山市・福生市・羽村市・西多摩郡瑞穂町・あきる野市・西多摩郡日の出町・檜原村（規定の班配送のみ）
※青梅市の一部は配送していません



まち・東くろめまち委員長
楠 純子さん



▲遊佐生産者交流会（7/3開催）の前半は遊佐町共同開発米部会長の今野さんとJA庄内みどりの遠田さんからお話を伺いました



▲後半はごはんに合うおかずと一緒に、炊きたての庄内遊 YOU 米を食べながらの交流。「学習して食べる」は楽しい！

*1 生活クラブでは牛乳・鶏卵・お米・肉類・青果物を、食の安心・安全を支える大事な食品として「ビジョンフード」と呼んでいます

北東京生活クラブ生活協同組合

新たな地域での仲間づくりとローカルSDGsの実現に挑戦！

北東京には15のまちがあり、それぞれの地域で工夫をしながら活動をしています。そして4年前から新たに配達エリアに加わった墨田区で、まち結成に向けた準備会が活動中です。今年度は新たな試みとして、練馬区で農園の活動を始めました。近隣の組合員有志が中心となって、固定種を中心とした野菜の栽培に挑戦しています。畑の周辺はマンションや民家が立ち並び、少し行くと大きな幹線道路もあります。そんな都市の中で農地を守り、私たちのローカルSDGsを実現していくための試みです。

さらに、設立30周年記念の大試食会や、再エネ・省エネフェアなど大きなイベントも開催されました。大試食会は組合員有志による実行委員会にて企画運営し、再エネ・省エネフェアでは生活クラブでんきを広める活動をしている「北東京でんき部*2」が活躍しました。こうしたイベントや、日々15のまちで行われているさまざまな企画なども通じて、多くの組合員とともに地域に共感をひろげる活動をしています。

（北東京生活クラブ 理事長 守本 香）



▲東京スカイツリー至近の区立公園で、消費材を展示し地域の方に生活クラブを知らせるキャラバンを実施しました



▲農業を続けることが難しくなっていた生産者の農地を北東京生活クラブが借り受け、都市の中の農地活用に挑戦しています

北東京のイベント・活動はこちら



配送エリア

杉並区・中野区・豊島区・練馬区・板橋区・北区・新宿区・文京区・千代田区・足立区・荒川区・葛飾区・台東区・墨田区
※新宿区・千代田区の一部は配送していません

対話でひろげる生活クラブでんきの共感

地球にやさしい電気に切り替えたいと思っていた時に生活クラブでんきを知り、電気の切替えをきっかけに生活クラブに加入しました。食材をはじめ重いものも玄関先まで届けてくれて、申し訳ない反面とても助かっています。電気を切替えて1年半以上たちますが、何の支障もありません。気候危機対策が個人でもできるという満足感がありますね。それなのに、生活クラブでんきの契約者は東京の組合員の約5%（8月末現在）。切り替えても困らないという自分の体験を伝え、生活クラブでんきの契約者を増やしたいと、北東京でんき部に参加しました。再エネ・省エネフェアではでんき部のメンバーとして、生活クラブでんきの生産者である飯館電力㈱と会津電力㈱のブースのお手伝いをしました。生活クラブでんきの切替えが発電所のある地域づくりの推進力になっていると聞き、他の電力会社との違いを実感しました。デポーのでんき相談会などに参加し一人ひとりとお話をして、生活クラブでんきへの共感をひろげ、市民による再生可能エネルギー中心の社会をつくっていきたくです。



まちすぎなみ北
でんき部メンバー
やまと まさのり
山本正紀さん



▲再エネ・省エネフェア（8/3開催）には65人が参加し、10人が生活クラブでんきを契約しました



▲北東京30周年記念イベント生活クラブにっこり（^^）大試食会（9/21開催）では『世界の気候変動かるた』を通して生活クラブでんきをアピールしました

*2 再生可能エネルギーや生活クラブでんきを推進するチーム。現在10名で活動しており、デポーでの相談会やイベントで生活クラブでんきのアピールを行っています



生活クラブ総合案内窓口
おしえてネっと

03-6679-6103
受付時間：月～金
(祝日除く)
10:00～15:00

暮らしの中の困りごと・悩みごと
「おしえてネっと」にご相談ください

「おしえてネっと」は、生活クラブと生活クラブ運動グループ
が作ってきた機能を、多くの組合員に活用いただくための総
合案内窓口です。子育てや介護、お金（家計）のことなど、日々
の暮らしの中での心配ごとや
困りごとはひとそれぞれ。
生活クラブのネットワークが
きっとお役に立ちます。



詳細・WEB からのご相談▶



「ジョイエス 12～3月号」モニターを募集します！

モニターアンケートにいただいたご意見は今後の紙面づくりに反
映させていただきます。4号分すべて回答いただくと、謝礼として1,000
円分の図書カードをプレゼント。

●11月15日(金) 締切
(応募多数の場合は抽選。当選者のみにメールでご連絡)
◀申込みはWEBサイトから
TEL 03-6697-6135 (情報政策室)

9月 理事会報告 議事抜粋

- 子育てターゲット拡大について ●第2期拡大補強提案について
- 23区南への本部拡大応援について ●第7次エネルギー基本
計画への意見書提出運動、原発の新増設等反対署名活動の取組
みについて ●2026年度以降の復興支援活動についての単協意
見提出について

切り取って下の部分を提出してください



氏名 電話番号 提出日 事務局記入欄

〈お願い〉ご記入の内容について該当項目に○をつけてください。
①提案・要望・質問 ②みんなに伝えたいこと ③ジョイエスの感想 ④企画申込み ⑤その他
●質問には2週間程度でお答えしていますが、詳しい調査が必要な場合などさらに時間をいただくことがあります。
※事故品の連絡は現物を保存のうえ、すぐにコールセンター・デポーにお電話ください。生鮮品の報告は翌週末です。
※配送をご利用の方は配達便に、デポーをご利用の方は各デポーのフロアワーカーまでご提出ください。

ご希望のイベント名をご記入ください

※ご記入いただいた情報は目的以外、または次の条件以外では第三者に開示しません。
①ご本人の同意がある時 ②ご本人と特定できない状態で開示する時 ③生活クラブの関連団体、提携先より回答することが望ましい場合。

生活クラブ東京 WEB サイトからも提出できます。みなさんの声をお待ちしています。 生活クラブ東京 わたしの声 検索

東京理事の リレーコラム

子ども・若者の権利と尊厳を守る組織づくり



生活クラブエッコロこども基金*フォーラムとして、子どもと若者に
とって安全な居場所をつくる「子どもと若者のセーフガーディング講
座」を開催しました。
子どもと若者のセーフガーディングとは、組織のスタッフなどの関係
者や事業活動において、子ども・若者に対する虐待や搾取など、子
どもの権利に反する行為や危険を及ぼさないよう防止に努め、組織
で安心・安全な活動や運営に取り組むものです。まずは団体に求め
られる言動や姿勢の方針を立て、実施体制を作り、スタッフやボラ
ンティアなど一人ひとりが理解をすること。何かあった時には再発防
止や対策強化に努め、方針を見直します。今回の講座では、具体的
なすすめ方や、団体が作成するセーフガーディング行動規範(団体
で守るルールを明文化したもの)の見本も提示され、理解が深まり
ました。

フォーラムには子ども食堂や子ども支援、居場所などを行っている団
体の参加があり、活動の中で子どもの権利や尊厳を侵害するような
言動をしていないか、よかれと思って子ども自身ができることまで手
伝っていないか、お姉さんだからしっかりとか男の子だから泣いたり
しないなど、何気なく言葉をかけてはいないかなど、振り返りつつ学
び合う機会となりました。

地域の中で子ども食堂や子ども・若者を含む多世代向けの居場所な
どの活動が広がり、エッコロこども基金でも助成をしてきました。エ
ッコロこども基金の助成審査会でも、子ども・若者が自分らしく安心し
て過ごせる居場所や活動になっているか、子どもの権利や尊厳が守
られている安全な場になっているかということをも重要な視点とし
て、これからも審査を行いたいとあらためて思いました。このような
講座が、各団体でも行われることを期待しています。

(生活クラブ東京 副理事長 小寺 浩子)

*生活クラブエッコロこども基金：都内で子ども・子育て家庭の支援を伴走型で行う団体を応援す
る、生活クラブ東京独自のしくみ。組合員をはじめとする意志ある市民からの寄付と「エッコロたすけ
あい制度」の掛け金の一部を原資とし、これまでに314万円を活動団体に助成しています。

イベント案内

展示即売会

スーツ・ジャケット・ワイシャツのお仕立て
サイズやデザインなど細かいところまで好みに
あわせてお仕立てします。約4週間でお届け。

●赤堤館スーツお仕立て会 要予約
11月2日(土)～4日(月) 10:00～16:00
会場：生活クラブ赤堤館(世田谷区赤堤4-1-6)
予約電話番号：03-5300-4688(定休日：水・日)

●デポー国領駅前 展示会
12月7日(土)8日(日) 10:30～17:30
会場：調布センター(調布市国領町3-4-3)
TEL:042-442-0710(デポー国領駅前)
同時出展：宝飾品(かたやま工芸)、メガネ
(アイ・メイト)、靴(パラマウント)、シル
クインナー(PeaPod)

展示会関連
TEL 03-3324-4502(10:00～16:00)
定休日：水・日(祝日は営業)

●さく屋宝石店 秋の新作ジュエリーフェア
11月1日(金) 12:00～20:00
2日(土) 10:30～19:00
3日(日) 10:30～18:00
会場：東京交通会館12階カトレアサロン
(千代田区有楽町2-10-1)
特別なジュエリーからプチご褒美ジュエリー
まで多数取り揃えております。

●パラマウント靴の内覧会 要予約
11月8日(金)9日(土) 9:00～18:00
予約受付期間：10/21～11/1(先着順)
会場：ポディア飯田橋店(新宿区新小川町9-6)
男女靴、ウォーキングシューズ、子ども靴他、
インソール調整、修理も受け付けます。詳
細は10/14～配布のチラシをご覧ください。

●天地堂 ランドセル
2025年モデル発売中!人気カラーから品切れ
になります。ランドセルをお買い上げの方にも
れなく、防水用カバーをプレゼント。カタログ
ご希望の方は、お電話または右上の二次元コ
ードよりお申し込みください。

事業部
TEL 03-5426-5206

協同村

豊かな自然の中で、農業体験やキャンプ
などが楽しめる生活クラブの施設です
入材料：510円(4歳～小学生310円)
駐車料：600円/1日

【ワーカーズ・コレクティブ草の実主催企画】

●石窯ピザ焼き体験
11月2日(土)3日(日) 11:00～13:00
参加費：1,600円/1人
ピザ生地を伸ばしてトッピング。石窯に入
れて焼きます。

【生活クラブ東京主催企画】
●石積みワークショップ
11月9日(土)10日(日) 10:00～15:00
参加費：1,000円/1人(昼食付)
※中学生以上・入材料含む ※小学生は入材料のみ
協同村の石垣をコンクリートやモルタルを使わ
ない「野面積み(空石積み)」で積んでいきます。

【NPO 法人地球野外塾との共催企画】
●イチから作るドラム缶風呂
11月10日(日) 9:30～16:00
参加費：500円/1人
秋川の河原でドラム缶風呂を作って入ります。

協同村ひだまりファーム
あきる野市戸倉863
TEL 042-596-0103 休休日：火・水

生活クラブの学校

受講料は組合員価格。記載のない場合無料
オンラインの記載がない場合は会場のみ
会場記載がない場合は生活クラブ館(世田谷
区宮坂3-13-13)開催

【NPO 法人コミュニティスクール・まちデ
ザイン(CS まちデザイン)との共催企画】

食農共育講座

●家庭の食医 季節の養生法
11月19日(火) 10:30～12:30
講師：中島玲子さん
(漢方薬・生薬認定薬剤師、国際中医師、国際中医薬膳管理師)
受講料：2,800円
月1回の講座で、「目・耳・鼻・口・尿道」
で起こりやすい症状を取り上げます。今回は
「鼻」の不調に対する養生法です。

●家庭の食医認定講座
～体質別養生法～(全5回)
【第1回】11月22日(金) 10:30～12:30
講師：中島玲子さん
(漢方薬・生薬認定薬剤師、国際中医師、国際中医薬膳管理師)
受講料：12,300円(5回分)
月1回の5回連続講座がスタートします。体
質に合わせた実践的な養生法を学びます。

●福島を丸ごと食べる～「復興」
を超えて進む地域農業のいま～
11月26日(火) 17:30～19:30
講師：菅野正寿さん
(あぶくま高原遊雲の里ファーム主宰)
会場：結ぶ食房「しまゆし」
(千代田区神田錦町3-21)
受講料：6,200円(食事代含む)
福島県産の牛肉や農作物を使った料理を楽し
みながら、今も農業と地域社会の再生に向け
挑戦する生産者の声をお届けします。

●親子で収穫体験
～採りたて野菜を食べてみよう!～
12月1日(日) 10:30～12:30
講師：白石好孝さん(練馬農家)
会場：白石農園(練馬区大泉町1-54)

受講料：4,200円(親子2人1組)
※人数の追加はお問合せください
大根・にんじんなどの野菜を収穫して、おい
しい料理を試食します。

●たべものラボ特別編
～ドイツの家庭料理でクリスマス～
12月7日(土) 10:30～13:30
講師：山田郁子さん(CS料理講師)
受講料：5,100円
おもてなしにもびつたりな料理を作ります。お
料理初心者も大歓迎です。
メニュー：リンダールーラデン(牛肉のピク
ルス巻き)、フラムクーヘンほか

NPO法人CSまちデザイン
TEL 03-5426-5212

【生活クラブ運動グループ・インクルーシブ
事業連合との共催企画】

●認知症になっても大丈夫
～認知症基本法と社会福祉法人
悠遊の取組み
11月23日(土) 10:00～12:00
講師：永田久美子さん
(認知症介護研究・研修東京センター研究部長)
会場：パスレル保谷(西京市泉町3-12-25)
講演後、社会福祉法人悠遊のグループホ
ムを中心に見学を行います。

インクルーシブ事業連合
TEL 03-5426-5207

【環境政策委員会主催企画】

いのちと水の連続講座(全4回)

●第3回 知ってほしい。香りの害
～香りの正体は化学物質?～
(オンライン併用)
11月30日(土) 10:00～12:00
講師：平賀典子さん(日本消費者連盟)
会場：多摩統合センター(町田市小山ヶ丘2-3-11)
「香害」は化学物質が原因だった!?実体験を
通してのお話です。

政策調整部
TEL 03-5426-5204

【NPO 法人アビリティクラブたすけあい
(ACT) 運動グループとの共催企画】

まちの相談パートナー養成講座

●認知症本人と家族をささえる
(オンライン講座)
12月3日(火) 10:30～12:30
講師：香丸真理子さん
(NPO 法人アビリティクラブたすけあい SPSP 研究会代表)
受講料：3,000円 ※ACT 会員無料(年会費3,000円)
認知症になっても生きがいをもちて生活するた
めに地域でささえあい、できることを考えます。

NPO 法人 ACT (アクト)
TEL 03-5302-0393

※社会情勢を鑑みて、企画内容が変更、または中止・延期となる場合があります。ご了承ください。

生活クラブで「住」を創る

第19回 地元で愛されるパン屋さん

生活クラブでは2023年11月に設立した(株)生活クラブすまい・るを通して建築士・工務店・専門業者の方々と提携し、住まいにまつわる相談や工事の対応をしています。組合員と生産者が一緒になって「消費材」づくりに取り組んできた考え方をいかして、住まいづくりをサポートします。



外観

生活クラブで住まいづくり ～空き家のリフォーム編～

まち八王子北の須甲さんは、11年前に高尾で見つけた空き家に一目ぼれ。生活クラブでリフォームしました。元の木造構造を活かして耐震補強・断熱工事などを施し、住居の一角で夢だったパン屋さんを始めました。昔から変わらない佇まいがご近所さんにも遠方の常連客にも愛される、素朴で小さなパン屋さんです。



旧リビングをパン屋さんにリノベーション

「チチ」 八王子市高尾町1730-2
土日のみ営業(パンが無くなり次第終了)



消費材で作った、素材の良さが際立つパンの数々



須甲さんご夫妻がお気に入りの「星空テラス」



お店に設置した、シンプルで機能的な業務用キッチン

リフォームを施工した生活クラブの提携工務店の閉業後を引き継ぎました。水回りの不具合から屋根上のテラス改修など、建物を活かし、住まい手の暮らしに寄り添うメンテナンスをしています。生活クラブの提携工務店で連携し、末永くフォローします。

後列左) 提携工務店 勝部 延義さん



2012年、高尾山の麓にある築50年の住宅をリノベーション。昭和の佇まいを活かし、旧リビングはアンティーク建具を使ったお店に、屋根の上には高尾の山々と緑を望む星空テラスを、水回りの改修と耐震補強を実施し、須甲さん家族の想いをカタチにした「小さなお店のある住まい」になりました。

後列右) 提携建築士 加藤 陽介さん

新品のピカピカした感じに楽しくなくて、今ある素材をなるべく活かし、漆喰など天然素材を取り入れる依頼をしました。以前の住まい手のご家族がお店にいらして、変わらない様子に感激されて、私たちまで嬉しくなりました。ご近所の方が昔話をしに来てくれる場所として、大切に守ってまいります。

前列) まち八王子北 須甲さんご夫妻

眠っている空き家・空き室を活用しませんか？

実家を相続したけれど空き家になっている

「どうしましょう?」

放っておくと困ったコトになるらしいね

2世帯住宅の1世帯が空いている

所有しているアパート・マンションが空いている



「空家等対策の推進に関する特別措置法」が2023年に改正され、管理不全空家に対する措置が新設されました。管理不全空家の勧告を受けると、敷地にかかる固定資産税などの軽減措置の適用外となります。

シェアハウスに

住宅確保要配慮者の「登録住宅」※に

デイサービスの場合に

※登録住宅
住宅の確保に配慮を要する方々(高齢者、低所得者、障がい者、子育て世帯など)の入居を拒まない住宅。賃貸住宅の賃貸人が都道府県等に登録し、都道府県等が住宅確保要配慮者に登録住宅の情報を提供しています

子育てサポート事業に

地域に開かれた居場所に

空き家・空き室を地域の安全・安心のために活用しませんか？
活用できる方法を一緒に考えます！

小さな修繕から新築、空き家・空き室活用、居住支援に関するご相談まで幅広く対応しています。まずご連絡ください。

(株)生活クラブすまい・る

TEL:03-5451-8005
(受付:月~金・9時~17時)

詳細・お問合せはこちら▶

